

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

お客様満足度の向上、働く私たちの幸福の追求、社会との調和を重んじ地域発展に貢献し信頼される企業を目指す

自己資本比率
40%

自己資本利益率
10%以上

株主資本配当率
2.8%以上

② 中長期の経営戦略

1. 不動産流通事業強化

レーガバーネシリーズの安定商品化、買取再販の積極化、不動産ファンド事業での開発型ファンド拡大

2. 不動産管理事業拡大

管理戸数の確実な増加、リノベーション活用、コインパーキング運営台数増加、太陽光発電事業の拡大

3. ドミナント出店

茨城県内18店舗・柏市・台東区の計20店舗から、各地域でドミナント展開を確立し市場占有率向上を目指す

4. DX推進と業務効率化

システム導入見直し、顧客満足向上、従業員の業務効率化と労働生産性向上を実現

③ 対処すべき課題

① 自社企画投資用不動産の強化

- ・レーガバーネの継続商品化で売上・管理戸数の拡大を目指す
- ・建築費の影響が大きく広域商品化が課題
- ・店舗中心の営業と金融機関との関係強化で用地確保を進める

② 提案営業の強化

- ・人口減少に伴う空き家増加への対応が必須
- ・リースバック・買取・投資用不動産など多角的提案で不動産流通促進
- ・リノベーション活用で資産価値向上を実現

③ 人材確保と育成

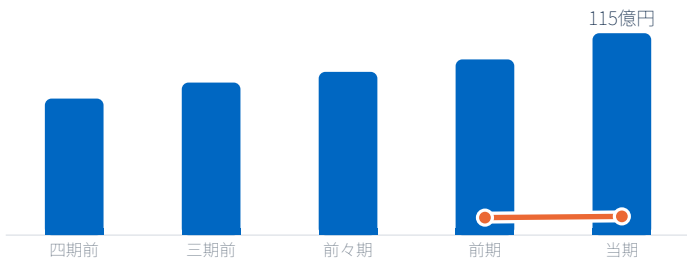
- ・事業拡大に合わせた優秀人材の継続採用が必要
- ・業務標準化で効率的遂行と従業員資質向上を推進
- ・異動・出向制度で提案型営業スタッフ育成と店舗格差解消を推進

面接で使えるポイント

- ・ストックビジネス強化による安定収益拡大で、自己資本比率40%・自己資本利益率10%以上の目標達成を目指している
- ・茨城県内18店舗・柏市・台東区での基盤から、ドミナント出店で市場占有率向上を推進
- ・レーガバーネシリーズ拡大・リノベーション・提案営業で空き家問題に対応し地域貢献を実現

証券コード 3495

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
115億円営業利益率
9.3%財務健康度
52点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 45.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
623万円

不動産業内 89位/130社

平均年齢
40.0歳

不動産業内 60位/131社

平均勤続
9.4年

不動産業内 32位/131社

女性管理職
11.4%

不動産業内 41位/76社

男性育休
57.1%

不動産業内 37位/57社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考：【5/9(土)浦和戦】「香陵住販サンクスマッチ」開催のお知らせ

